



処置やケアをする際は、
1重目の手袋を素手と考え、
2重手袋にし適宜交換する。



黄色のアイソレーションガウンまたは、
袖付きブルーエプロンで可。

N95マスクを装着し、その上
からシールド付きマスクを
装着する。目の保護なので
ゴーグルでも良い。



① ガウンを着る（背部をしっかり合わせる）

注：紐は必ず後ろで結び
前では結ばないこと



② N95マスクを着ける



③ 鏡でズレがないか確認する。(フィットテストも行う)



⑤ 手袋をはめる

ガウンの袖の上につけること



⑥

フェイスシールド
付きマスク又は
ゴーグル



④ 髪が邪魔にならないよう
キャップをつける



個人防護具脱衣方法

- ①手袋（2重手袋の場合とブルーのビニールガウンの場合）
1重の場合は、ガウンと一緒に外す。
- ②ガウン（③の汚染がひどければ②と③の順番は逆でもOK
- ③シールド付きマスク
- ④キャップ ①～④までは病室内で廃棄
- ⑤N95マスク

①手袋の手首に近い縁の外側をつかむ



②手袋の内側が表になるように外す



③手袋着用の手で外した手袋を握る



④手袋の手首の内側に指を入れる



⑤握っている手袋に覆いかぶせて内側が表になるように外す



⑥廃棄後、手洗いまたは手指消毒をする



アイソレーションガウンの脱ぎ方

ひもを外す



表面を引っ張るようにはがす



手袋でガウン表面を外側に丸め込むようにゆっくり脱いでいく。
※アイソレーションガウンの場合、手袋も一緒に外すとよい。



最後は素手でガウン及び手袋の表面を触らないように小さくまとめて脱着する。

袖付きビニールエプロンの着脱方法

< つけ方 >

①ガウンを広げて首にかける



②袖を通す



③後ろの紐をしっかり結ぶ

注：紐は必ず後ろで結び
前では結ばないこと



< はずし方 >

①両手で首にかけた紐の部分を握り、紐を切る



②袖から両手を抜き、汚染面が内側になるように腰の辺りで折りたたむ



③汚染面が内側になるように裾を折りたたむ
その際、汚染面に触れないよう気を付ける



④腰紐をちぎってはずし、小さく丸めて破棄する
手洗いまたは手指消毒をする



シールド付きマスクの表面を触らないように、ゴムの部分を持って外し、キャップを取って病室を出る。



マスク表面には触らないようにして、マスクの下ゴムバンドを外す。
次に上ゴムバンドを外す。



マスクを顔からはずし、廃棄または保管する。

※N95マスクは破損や汚染がない場合、ビニールに入れて保管し繰り返し使用可。

合間に必ず手指消毒!!

最後にも必ず、手指消毒又は手洗いをすること!!



首元を守りたいときの防護方法（すぎき式）

※吸引など処置やケア時に病室内で、**COVID 対応の防護具を付けた上から装着**する

こんな感じ（ちょっと怪しい、ちょっと暑い）



※わかりやすくするためブルーのエプロンを使用しています

➤ 使用物品

- ビニールエプロン（白）
- 手袋

➤ 装着手順

- ①ビニールエプロンを半分に折る。
- ②シールドマスクの上から顔を覆うようにかぶせ、後頭部で縛る。
- ③一重目手袋の上に未滅菌手袋装着する（2重にする）。



▶ 脱ぐ手順

※ケアや処置が終了したらすぐに脱ぐ

①まず正しい方法で2重目の手袋を外す。



片方の手袋の袖口をつかむ



手袋を表裏逆になるように外す



手袋を外した手を反対の手袋の袖口に差し込む



手袋を表裏逆になるように外す



②後頭部から静かにほどき、裏表になるように折りたたむ



③小さく丸めて破棄する。

